

高木津島公園設備設置事業

◆事業の目的・背景

第5区の高木津島公園は平成30年4月に完成し、子どもたちや高齢者、観光客など大勢の方に利用されている。区民の要望である東屋を設置するとともに、誰もが訪れやすい公園にするため、12月には「津島公園を使いやすいにする会」が立ち上がった。この会を核とし区民有志が公園設備の充実自ら参画することにより、愛着をもって公園を利用するようになり、大勢の区民をはじめ誰もが訪れやすい公園になる。



◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
令和元年	・椅子、テーブル、丸太ベンチ、段違いベンチ、けんぱ、周遊看板、案内看板の設置	828,000 円
令和2年	・アートポート（「東屋」代替設備）の設置 ・大型テーブル、椅子の設置 ・令和元年度設置の椅子等の塗装舗装	995,580 円

◆事業成果

- ・アートポート及び大型テーブルを設置したことにより、公園利用者の雨除けや日除けとなり、保護者の待合場所として安心して公園を利用することができるようになった。また散策者や観光客の休憩場所、憩いの場としても利用されるようになった。
- ・2年間のチャレンジ事業の結果、保育園児から高齢者まで幅広い年齢層の方の意見が反映され、区民の手により使いやすい設備が整った。
- ・区および区民有志による草刈りや落ち葉等掃除を通し、公園管理に対して地域と協力をすることができた。

◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ・子ども達が公園に来るようになり、子どもの帰宅時間が分かるよう時計が欲しいとの要望が出ているため、町や区と相談し対応したい。